

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月18日			
平成15年度	事業コード	23210	電話	042-769-8229
担当部課名	市民部	交通安全	課	
事務事業名	交通安全団体補助金（交通安全協会補助金）			

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざしまう	事業開始年度
基本施策名	第2節	安心して暮らせるまちづくり	63以前▼年度
施策名	第1施策	交通事故の無いまちづくり	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務 ▼

4 経費の区分

その他の経費 ▼

5 事務事業の分類

市単独事業 ▼

6 受益者負担

なし ▼

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
交通安全運動を通して、啓蒙宣伝を推進させるとともに、交通指導員の活動、子どもたちに対する安全教室、運転者に対する講習会の実施を助成する。		相模原交通安全協会・相模原南交通安全協会	
		対象数	2
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
相模原交通安全協会	1,287千円		
相模原南交通安全協会	945千円		
合計	2,232千円		
(4)個別計画の概要		概要	
計画名			
計画年次	年度～	年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	相模原市内交通事故件数の減少率	その年の相模原市内の交通事故減少率/前年の相模原市内の交通事故減少率×100	交通安全活動の目的は交通事故の減少にあるので、前年度との比較した指標設定とした。	12	13	14	15	16
				106	98	99	99	99
活動指標	交通安全活動の延べ人数	交通安全活動の延べ人数/前年度啓発活動の延べ人数×100	交通安全活動の延べ人数の増減により市民サービスの指標とする。	104	118	99	105	110

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
		2,480	2,480	2,232	1,790	1,790
	人員・時間数	4時間	4時間	4時間	4時間	4時間
	人件費	17	17	17	17	17
	その他経費					
	合計	2,497	2,497	2,249	1,807	1,807
	特定財源					
	対象数	2	2	2	2	2
	対象の単位あたり経費	1,248.5	1,248.5	1,124.5	903.5	903.5

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	C:達成していない		・事業目標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
		説明							
(2)必要性 評価 B ▼	A:適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない						
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している						
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない						
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある						
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である						
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている						
	C:有効ではない								
		説明							
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている						
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている						
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている						
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない						
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である						
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である						
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)						
		説明							
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額						
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明: 市民サービス上最大限に協力いただいている。		手段	総合評価で、後述する交通指導員に対する活動費が補助金内訳の主なものとなっており、必要最小限の補助となっているため。					
			削減額	0 千円					

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
		他市の安全協会に対する補助金(平成14年度予算) ・厚木市 1,030千円(1協会) ・平塚市 800千円(1協会) ・藤沢市 2,194千円(2協会) ・海老名市 3,400千円(1協会) ・小田原市 810千円(1協会)
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 桜まつり等の市の行事や地域まつり等において、交通整理をするなどの協力をいただ いており、なおかつ、各地区の交通安全運動に参加していただいている交通指導員に対 する活動費が補助金内訳の主なものとなっており今後も継続の必要性があると思われ る。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--